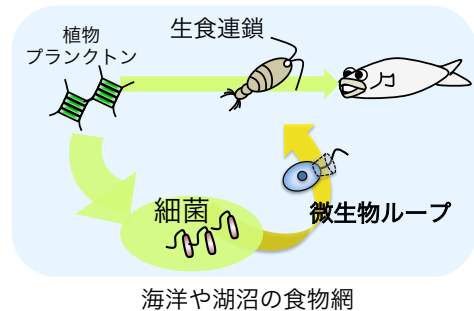


# 生物地球化学研究室

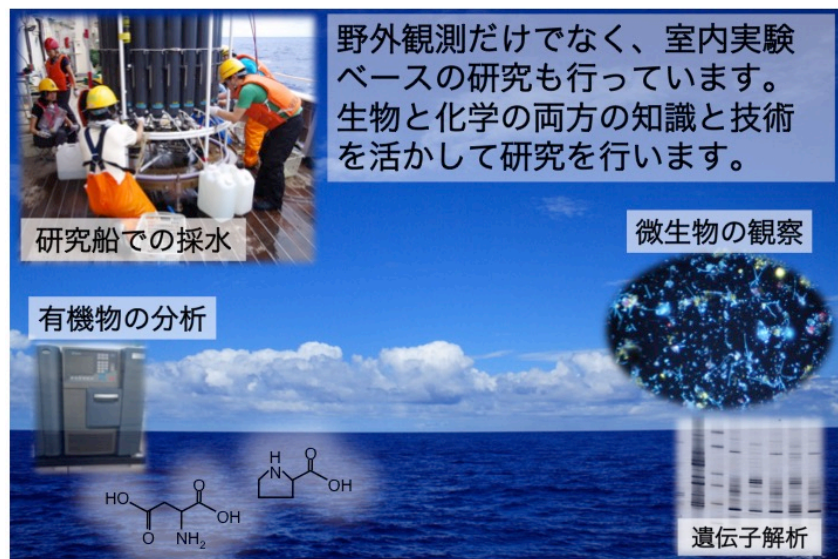
教員名：高巢裕之

## ● どんな研究をしているところ？ どんなことに役立つの？

1. 海や湖では、植物プランクトンが二酸化炭素から有機物を生産し、その一部は「生食連鎖」を介して、また一部は細菌を経由する「微生物ループ」と呼ばれる食物連鎖を介して、動物プランクトンや魚などの高次生物へ栄養として伝達されます。本研究室では、特に食物網の基盤である低次生物に着目し、食物網の構造や変動要因を明らかにすることで、**持続的な水産資源の確保・管理に資する情報を得ることを目標**にしています。



2. 近年、植物プランクトンの生産した有機物の一部は、微生物によって長期間(～数千年)分解されない難分解性有機物に変換されることが明らかにされました。この過程は「微生物炭素ポンプ」と呼ばれ、大気中の二酸化炭素を海洋に隔離する機構として重要な働きをしていると考えられています。微生物炭素ポンプの制御メカニズムを明らかにすることで、**海洋の二酸化炭素吸収能力の評価に貢献することを目標**にしています。



## ● 先輩はどんなところに就職しているの？

新設の研究室なのでまだ卒業生はいませんが、以前の研究室の卒業生は、公務員、シンクタンク、環境分析会社に就職していました。